

2021年10月6日

越保健省4689/QD-BYT

## COVID-19に関する診断と治療のガイドライン

### 1. COVID-19治療薬について（第VI章）

（1）WHOによって使用又は流通が承認されている治療薬又は海外の1つ以上の国で緊急使用が承認されている治療薬については、患者の病態に応じて（越国内で）治療のために処方されることが可能（例：favipiravir）。

（当館注：favipiravirは、日本ではアビガン錠として販売。製造販売会社は富士フイルム富山化学株式会社。）

（2）favipiravirは、軽症のコロナウイルス患者のために用いる。

（3）favipiravirの禁忌

- ア 妊婦又は妊娠を計画している女性。
- イ 18歳未満。
- ウ 重度の肝不全，腎不全。
- エ 授乳中の女性。

（4）使用方法

- ア 初日は1600mg/回、一日2回。
- イ 2日目以降は600mg/回、一日2回。
- ウ 治療期間は714日。

（5）注意事項

- ア 精神障害を引き起こす可能性があるため特に当初の2日間は特に注意を払う。
- イ 痛風患者の場合も注意する。

### 2. 医療機関からの退院基準（第VII章）

（1）治療期間中，臨床症状がない患者は以下の条件を満たす必要がある。

- ア 最低10日間隔離されていること。
- イ 9日目のPCR検査結果が陰性又は9日目のウイルス量が低い（ $Ct \geq 30$ ）。

(2) 臨床症状がある患者は以下の条件を満たす必要がある。

- ア 最低14日間隔離されている。
- イ 退院日の3日以上前から臨床症状がなくなった。
- ウ 退院前日のPCR検査結果が陰性又はウイルス量が低い ( $Ct \geq 30$ )。

(3) 10日以上隔離され、PCR検査で何度もウイルス量が $Ct < 30$ となっている患者の場合は以下の条件を満たす必要がある。

- ア 陽性判明から21日の隔離・治療を受けた。
- イ 退院日の3日以上前から臨床症状がなくなった。
- ウ 退院後、7日間は自宅隔離して、1日に2回体温を測定する。。